
妖魔伝

シャッポ

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

妖魔伝

【Nコード】

N3452BA

【作者名】

シャッポ

【あらすじ】

これは、災いと呼ばれた一人の少女の物語。

序章

むかし、むかし

ある村に、‘妖魔’と呼ばれる魔物を操る臨界家という一族がありました。

臨界家は民から魔を謳う者、‘魔謳^{まか}’と呼ばれていました。

彼らには妖魔契約し、自らの僕とする力がありました。

臨界家に生まれた者は男でも女でも、最初に‘稟’という妖魔を操る力の印を体に刻まれます。

その後、名を与えられ、妖魔を操るための扇子が与えられます。これはどんな子にでもしなけければいけない一族のしきたりでした。

稟は成長とともに力が増幅し、10歳を超えると妖魔を操ることができます。

しかし、稟の力は人によって違い、力をあまり得られなかった者はわずかな妖魔としか契約することができません。

反対に、たくさんの稟を得られた者は数多の妖魔と契約する他に、他人の僕を自分の僕とすることもできました。

ただ

たくさん妖魔と一度に契約するといくら稟が強くても、早く命が尽きてしまいます。

妖魔との契約は、シンプルです。

まず、主になる者が妖魔に

我の僕となれ

さすれば我の魂が尽きたとき そなたは永遠の命を得るだろう

と宣言し、妖魔が僕になると了承すれば、その証として扇子に妖魔が宿ります。

妖魔の宿った扇子は、主以外、手にすることは許されません。

僕は主の稟によって支配され、主の言うことには逆りません。

また、主の了承を得ずに主の僕を使うと、僕に殺されてしまいます。

これは、生まれながらにして稟の力を持っており、一族から「災い」と呼ばれた1人の少女の物語・・・

序章（後書き）

のんびり投稿していきますので、よろしくお願いします。

出会ったのは

今日はとてもいい天気だ。

空は山の向こうまで澄みきっているし、風も穏やかにそよいでいる。

「あゝ気持ちいい」

俺の名前はかいや。

シナの村に住む普通の15歳だ。

「えっと・・・確か塩売りは山向こうから来るんだったな」

俺が今いるのは、山道へ続く道にあるお茶屋。

村に塩を買って帰るために塩売りを待つているところだ。

俺の住んでいるシナの村は山に囲まれていて川はあるが海のない村、だから塩は貴重な食材の1つ。

その塩を買うために村の奴ら全員が塩売りから塩を買うとスリがいたりするから、当番制で村の男が買っているんだ。

「にしても、今日に限って俺が当番なんて・・・ついてねーなー、せつかく今日はけん達と狸狩りに行こうと思ってたのに・・・」

ボヤキながら俺は塩売りを待った。

「なんだい、アンタ、見ない顔だね」

ちようどお茶の時間、お茶屋のおばさんの声で目が覚めた。

いけねえ、寝ちまった！

あわてて飛び起きると1人の少女と目が合った。

「……………」

つばの広い傘に黒と赤の大きな瞳、黒い羽織に身を包んだ少女だ。

「あんた一体どこから来たんだい？」

「……………カヤの里」

「……聞いたことない所だね」

俺も聞いたことがない。
じゃなくて、

「おばちゃん!!」

「なんだあんた、やっと起きたのかい」

「ああ、なあ塩売りは来たか!!」

おばさんは首を振って

「いいや、まだ来てないよ」

よかつた

俺が一息ついたとき

「……………塩売りは来ない」

少女が口を開いた。

「・・・へっ」

「塩売りはさっき、死んだ」

少女は唐突に告げた。

出会ったのは（後書き）

情景描写が下手くそでスミマセン・・・

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n3452ba/>

妖魔伝

2012年1月8日23時51分発行